

町報

かわにし



◆町公式フェイスブック◆
町の情報を気軽にゲット!



いっぱい遊んで、いっぱい学ぼうね
～あおぞら保育園入園式～

平成30年

4

vol 1167

高山小学校55年の歴史

明治 5年度	第6学区第29番高山小学校が創立（現在の八幡神社内）
20年度	高山小学校となり、尋常科が設置される

大正 15年度	中郡尋常小学校高山分校となる
------------	----------------

昭和 2年度	現在地に校舎が新設
30年度	町立中郡小学校高山分校に
38年度	独立し、町立高山小学校に
47年度	独立10周年記念事業実施
49年度	全校複式になり、3学級に
51年度	1年と2年が単式学級になり、国旗掲揚塔が新設
53年度	YBC子ども音楽コンクールに出場（以降毎年出場）
57年度	創立20周年。集会室に暗幕教室にカーテンを設置
58年度	青葉大運動会、教育を語る会開始
59年度	校門・校名看板を設置
60年度	親子クリーン作戦開催
62年度	創立25周年記念レコードを作成
63年度	複式学級が解消される

平成 元年度	全校合奏用の楽器購入
2年度	旧校舎お別れ会で高山音頭が披露される
3年度	新校舎竣工。国体リハーサル大会でダイヤモンドを演奏
7年度	第2回川西町音楽見本市で全校合奏を披露
15年度	高山音頭保存会の太鼓使い初めで「高山バンザイ」演奏
17年度	完全複式3学級に。川西町音楽見本市に保護者も参加
24年度	創立50周年。記念制作（木彫りの校舎）を制作
27年度	学校支援地域本部事業として地域ふれあいデーを開催
29年度	最後の卒業式、閉校記念式を挙行。55年の歴史に幕。

感謝の気持ちでいっぱいです

中郡小学校6年生 中川 菜耶さん



高山小学校がなくなると聞いたときは、この学校で同級生6人と卒業しなかったなと思い、さびしかったです。最後の青葉大運動会で、チームみんなで協力して優勝することができたのが一番の思い出です。

中郡小学校では大勢の友達と遊びたいです。小学6年生なので勉強ももっと頑張り、人のためになる活動もやっていきたいです。

友だちと仲良く過ごしてほしい

高山小学校 PTA 会長 中川 直人さん



母校が閉校すると聞いたときは悲しかったですが、子どもたちのことを考えると、大人数の学校に行くことで、団体行動や競争ができるよさもあり、複雑な心境でした。

今日の式典はとても感動的でした。なにより自分が通った学校の「閉校」に携われたことが良かったです。高山から中郡小学校に通う子どもたちには、今まで通り友達と仲良く過ごしてほしいと思います。



▲全校合奏や運動会は、児童、先生、保護者、地域が一つになる



▲全校児童での閉校記念制作。一人ひとりの笑顔を刻む

特集：別れではなく、新たなスタート 高山小学校・東沢小学校の閉校



子どもと保護者と地域が力を合わせた「高山バンザイ」

川西町立高山小学校

地域と学校が一体となって

高山小学校は、昭和38年に中郡小学校から独立して昨年度で55周年を迎えました。同校の特徴は、町内では唯一大字単位で行っている「高山地区青葉大運動会」と、児童、保護者、教員が一つになって演奏する「全校合奏」です。毎年、川西町音楽見本市では全校合奏と、太鼓と掛け声の「高山バンザイ」を披露しています。

3月25日(日)の閉校記念式典には約130人が参加しました。児童代表の浦田琉名さんは「今日で高山小学校は閉校し、子どもたちの元気な声が聞こえることはありません。それでも、この学び舎で培ったものは忘れません。桜が咲くころに、友達を誘って、また高山小学校に来たいです。外の世界でたくましくなった私たちの姿を見せるのが恩返しになると思います。」と、学校への感謝と、これからの決意を堂々と発表してくれました。また、衣袋慶三校長は「本校は昭和



▲浦田琉名さん



▲校旗を町長に降納する衣袋校長

38年の独立校になって以来、「たくましい子ども」「かしこい子ども」「やさしい子ども」「まじめな子ども」の育成に、地域・学校・家庭が一体となって取り組んできました。4つの子どもの姿の「頭文字」をとって、まさしく「た・か・や・ま」の子どもを育成すべく教育活動を展開してきました。中郡小学校との学区再編を、「新たな教育のはじまり」と考えています。子どもたちは高山小学校で学んだことを誇りに、身に付けた「た・か・や・ま」の力を発揮し、大いに活躍してくれることと信じています。」と地域への感謝と、子どもたちへの期待の言葉を送りました。

式典の最後は地域の方や保護者、先生方と一緒に全校合奏を披露し、参加者の中には、子どもたちが立派に演奏する姿に涙ぐんでいる方もいました。

東沢小学校 114年の歴史

明治 6年度	上奥田分校開設（東泉院）
36年度	大舟尋常小学校の新校舎を現在地に建設

大正 15年度	東沢高等尋常小学校設置
------------	-------------

昭和 15年度	舟山の地に東沢公衆グラウンド開設
26年度	小中学校新校舎落成
30年度	町村合併により町立東沢小学校に
58年度	教育の森整備、校旗掲揚塔設置、中学校記念植樹
59年度	全国へき地教育研究大会山形大会第6分科会会場として小規模・複式学級の特性を生かした先駆的な公開研究発表
61年度	学校文集「東の子」創刊

平成 3年度	山村留学協会設立 みちのく東沢やんちゃ留学短期留学実施（4泊5日）
4年度	第1回長期留学2名、短期留学34名を受け入れ
5年度	創立90周年記念風土記、記念誌、同窓生名簿発刊 やんちゃ留学同窓会開催
6年度	全国小中学校環境教育賞「優秀賞」受賞
8年度	県教育委員会「学校給食優良校」受賞
12年度	全学年で東京都町田市を訪問
15年度	創立100周年記念式典挙行
17年度	町50周年を記念し、グラウンドに50本の桜植樹
18年度	P.T.A会報「やまびこ」が県学校新聞コンクールP.T.A新聞部門に入選
23年度	山村留学20周年記念事業を開催
25年度	県内初のコミュニティ・スクールに指定
28年度	日本P.T.A全国協議会長表彰受賞
29年度	最後の卒業式、閉校記念式を挙行。114年の歴史に幕。



▲▼記念ボードには、これまでの懐かしい写真が貼られている



▲800名を超える子どもと交流を深めてきたやんちゃ留学

子どもたちの一生懸命な歌声に感動

東沢小学校 P.T.A 学年部長
佐藤 善一さん



私も東沢小学校にはたくさんの楽しかった思い出があります。そんな母校の閉校は、子どもの教育環境を考えると「仕方ないのかな」というのが本音です。閉校式は子どもたちの歌声や発表が体育館中に響き渡っていて感動しました。小松小学校は、子どもたちにとって「友だちが多く、楽しいことがいっぱい増える」という期待が大きいです。

ありがとう、大好きな東沢小学校

小松小学校3年生 情野 廉くん



初めて東沢小学校がなくなると聞いたときはびっくりして悲しくなりましたが、本当に楽しい思い出がたくさんあります。たった2年間でしたが東沢小学校で勉強できて本当によかったです。ありがとう東沢小学校。ずっと大好きだよ。

小松小学校では大勢の友達とドッジボールなどをして遊ぶのが楽しみです。たくさんの友達と早く仲良くなりたいです。



地域とそして都市部との交流を大切にしてきた114年

川西町立東沢小学校



▲小学生も、卒業生も一緒に校歌を歌った

心のつづきを大切に続ける
東沢小学校は、明治36年に現在地に校舎を構えて、昨年度で114周年を迎えました。
東沢小学校では、平成3年から東京都町田市からの「みちのくやんちゃ留学」を行い、昨年度まで長期留学45名、短期留学820名を受け入れてきました。民泊に協力してくれる地域の方と一緒に、児童たちも夏休みの4泊5日の間、都会の子どもたちと炭出し体験やバーベキュー、流しそうめんなどを楽しみ、交流を深めてきました。
3月24日(土)の閉校記念式典には、児童や卒業生、保護者の方など約250人が参加し、自分たちが学んだ校舎と



▲文字を掘った石板と記念碑はいつまでもこの地に

の別れを惜しんでいました。
小野明彦校長から「地域と一体の特色ある活動で、子どもたちの地域に対する誇りと愛着が醸成されました。東沢小学校は、ここに生きる人、学んだ子ども、想いを寄せるすべての人の心のよりどころであり続けます。」と挨拶があり、その後、全校児童が歌と、東沢小学校での思い出や将来の夢を発表しました。全校児童が一生懸命歌う姿に、会場の参加者たちは涙を流しながら聞き入っていました。
その後、閉校記念碑と、子どもたちが彫った石板の除幕式が行われ、温かい雰囲気では閉校しました。

2校の閉校までを振り返る

4つの小学校で再編を検討

町教育委員会では、少子化による児童の減少が続くことが予想されるため、平成25年度に小学校の学区再編と将来の小学校のあり方を検討する「あすの川西町の小学校を考える協議会」を立ち上げました。協議会では「学区再編の基本的な考え方とルールを協議していただき、町教育委員会に答申していただきます」。

町教育委員会では、この答申内容を基に、平成27年1月に「川西町立小学校再編整備計画」を策定し、平成27年

度には犬川、高山、玉庭、東沢の各小学校区で、学区再編検討委員会が立ち上がり、学区再編が必要なのか、再編の場合はこの学校に通うのが望ましいのかなどを議論してきました。その結果、高山小学校と東沢小学校で「学区再編の必要がある」という結論に至りました。

今回の検討にあたっては、町教育委員会が地域に対して学区再編を勧めるものではなく、地域の方々、保護者の方々と話し合いをしていただき、みなさんの意向を最優先に学区再編の結論を出すという進め方を行ってきました。



▲高山小学校閉校記念碑の除幕式

学区再編までの経過

〔平成25年〕

○5月27日
「あすの川西町の小学校を考える協議会」を立ち上げ、第1回協議会を開催

〔平成26年〕

○9月、12月
幼児施設、小学校、各地区を対象に懇談会を開催

〔平成27年〕

○9月、11月
幼児施設、小学校、各地区を対象に懇談会を開催

〔平成28年〕

○12月9日
第7回協議会を開催(答申書の確認)

〔平成29年〕

○12月16日
協議会の検討内容を、町教育委員会に答申

〔平成27年〕

○1月
町教育委員会が、協議会の答申を基に「川西町立小学校再編整備計画」を策定

〔平成28年〕

○7月
犬川小学校区、高山小学校区、東沢小学校区、玉庭小学校区で学区再編検討委員会が立ち上がる

〔平成29年〕

○2月
東沢小学校区で学区再編実施が決定

〔平成30年〕

○4月
高山小学校区で学区再編実施が決定

高山小学校・東沢小学校卒業生の推移

年度	高山小学校	東沢小学校
昭和22年	37人(最多)	47人(最多)
平成20年	7人	5人
平成21年	2人	4人
平成22年	3人	5人
平成23年	なし	5人
平成24年	6人	7人
平成25年	2人	7人
平成26年	7人	8人
平成27年	6人	2人
平成28年	3人	4人
平成29年	5人	7人
卒業生合計	592人	2,111人

川西町の出生者数の推移

年度	出生者数	年度	出生者数
平成20年	121人	平成25年	93人
平成21年	99人	平成26年	90人
平成22年	121人	平成27年	100人
平成23年	103人	平成28年	92人
平成24年	114人	平成29年	93人

子どもたちの笑顔と未来のために

今回、高山小学校と東沢小学校がその長い歴史に幕を閉じることになりました。

約5年間、多くの方が議論を重ね、「学区再編」を選択したのは、「子どもたちの笑顔と未来のため」です。今小学校に通っている子どもたち、これから小学校に通う子どもたちの教育環境を最優先に考え、前向きな選択をしていただきました。

2つの学校に通ったみなさんが、学校で過ごした思い出はずっとみなさんの心の中に残り続けていきます。そし

て、今回の選択が地域の方々にとっても、子どもたちにとっても「前向きな選択」だった証しとして、子どもたちが新しい学校で、毎年春に咲く桜のように、元氣いっぱい成長していくと信じています。



高山小学校学区再編検討委員会

高山地区では、11名の方が委員となり、約1年間、委員会での協議の他、保護者対象の懇談会やPTA会員対象のアンケートを実施してきました。

その中では、多くが「統合したほうがいい」といった意見で、「より多くの児童と接することで子どもの成長につながる」といった「子どものため」の意見が多くを占めていました。

このような結果を踏まえ「中郡小学校区への学区再編」という道を選択しました。そして、円滑な統合に向けた合同学習会の開催や、スクールバスでの通学案など、子どもたちが安全で仲良く学校生活を送れるように協議を重ねていただきました。

東沢小学校学区再編検討委員会

東沢地区では、12名の方が委員となり、委員会のほか地区懇談会、保護者向けの説明会などで、可能な限り地区の方々の意見を聞いてきました。PTAや母親たちの集まりで協議を行っていたこともあり、大多数が学区再編に対して前向きな意見でした。そのうえで「子どもたちの事を考えると早急に学区再編に向けた議論を進めたい」といった意見が多く出されました。

検討委員会では、このような状況を踏まえ「平成30年度をめどに小松小学校区に学区再編する」という結論を出しました。東沢小学校区も高山小学校区と同様「子どもたちのために」ということを第一に考えていただいた結果です。



▲高山小学校全校合奏。感謝の思いを込めて



高山小学校(上)と、東沢小学校(下)で立派に巣立った最後の卒業生たち



介護保険料が変わります！

65歳以上の第1号被保険者の介護保険料は、3年ごとの介護保険事業計画に見直されます。町では、今年3月までの介護保険事業計画（第7期）を策定し、それに基づき介護保険料が次のとおり変更されます。

平成30年からの介護保険料
 ○基準額 70,800円
 (月額 5,900円)
 ※月額前期比 500円増

介護保険料は、高齢者人口、被保険者数、要支援・要介護認定者数などの増加に伴う必要なサービス量及び第1号被保険者の負担割合（前期計画より1%増加し23%）などから算出し、決定しました。
 なお、個人ごとの介護保険料は、7月中旬頃に送付する納入通知書にてお知らせします。

介護保険制度が一部変更されます！

平成12年度にスタートした介護保険制度は、高齢者及び介護認定者が増加し、介護サービスの利用も拡大してきています。
 高齢者が自立し、介護サービスを受けなくても楽しく暮らせる社会をめざし、3年ごとに制度が見直されます。ここでは今年度からの介護保険制度改正のポイントをお知らせいたします。



福祉用具貸与価格の平均価格が公表されます

10月から、貸与価格のバラつきを抑制し、適正価格での貸与を確保するため、国から福祉用具の商品ごとに全国平均貸与価格の公表と、貸与価格の上限が設定されます。
 利用者が福祉用具を借りる場合は、事業者から全国平均価格とその事業者の価格の両方の説明を受けます。
 また、4月から機能や価格帯の異なる複数の商品の提示を受け、福祉用具を選ぶことができるようになります。



高所得利用者の負担割合が変わります

介護保険サービス利用者負担は、所得により1割もしくは2割負担でしたが、8月から2割負担の方の中で特に所得の高い方の負担割合が3割負担になります。
 【3割負担の要件】
 ○合計所得金額が220万円以上
 ○年金収入と合計所得金額（年金以外）の合計が340万円（世帯内に本人以外に第1号被保険者がいる場合は463万円）以上
 ※なお、負担割合が3割負担に該当される方には、7月末頃に送付する「介護保険負担割合証」にてお知らせします。

第2号被保険者の介護保険料に総報酬割が導入

介護保険制度の財源の一部は、健康保険組合などの医療保険者が負担する介護保険料で支えられています。介護保険料の負担方法は医療保険者ごとに加入割となつていますが、平成29年度から個々の負担能力（報酬額）に応じた負担とするため「総報酬割」が一部導入され、段階的に移行されます。

	H 30年度	H 31年度	H 32年度
総報酬導入の医療保険者割合	1/2	3/4	全面導入

各段階ごとの保険料率と保険料（年額） (単位：円)

段階	対象者	保険料率	保険料（年）
第1段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税の人 ・世帯全員が町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額（※）の合計が80万円以下の人	基準額×0.50	35,400
第2段階	世帯全員が町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の人	基準額×0.75	53,100
第3段階	世帯全員が町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える人	基準額×0.75	53,100
第4段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが本人は町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	基準額×0.90	63,720
第5段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが本人は町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える人	基準額×1.00	70,800
第6段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が120万円未満の人	基準額×1.20	84,960
第7段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	基準額×1.30	92,040
第8段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	基準額×1.50	106,200
第9段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が300万円以上の人	基準額×1.70	120,360

※「合計所得金額」とは、租税特別措置法に規定される長期譲渡所得または短期譲渡所得を控除した額（第1～9段階の人）と年金収入に係る所得を控除した額（第1～5段階の人）を指します。

町の総人口の推移と今後の見込値

項目	第6期			第7期		
	H 27年度	H 28年度	H 29年度	H 30年度	H 31年度	H 32年度
総人口（人）	16,197	15,873	15,605	15,301	14,997	14,692
被保険者数（人）	5,306	5,387	5,444	5,453	5,459	5,492
うち65～74歳	2,225	2,310	2,428	2,529	2,582	2,683
うち75歳以上	3,081	3,077	3,016	2,924	2,877	2,809
高齢化率（%）	32.7	33.9	34.9	35.6	36.4	37.4
認定者数（人）	984	1,007	1,017	1,041	1,062	1,078
第1号被保険者の認定数（%）	18.1	18.3	18.2	18.6	18.9	18.9

※平成29年度からの各項目の数値は見込値になります。
 ※被保険者数、高齢化率及び介護認定者数は年々増加していく見込みです。

介護医療院の創設

今後、増加が見込まれる慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、「日常的な医学管理が必要な重介護者の受け入れ」や「看取り・ターミナル」等の機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた新たな介護保険施設「介護医療院」が創設されます。

現在の介護療養型医療施設（介護療養病床）は、医療保険の適用される医療療養病床との役割分担を明確にするため廃止され、経過措置として他施設への転換期限は平成35年3月までとなります。

※本町や近隣市町では、現時点で新設や転換する施設はありません。

共生型サービスの創設

高齢者と障がい者が同一の事業所でサービスを受けやすくするため、介護保険と障がい福祉の両制度に新たに「共生型サービス」が創設され、高齢・障がいなどの枠を超えた横断的なサービスの提供を受けることができるようになります。

※本町や近隣市町では、現時点で共生型サービスを行う事業所はありません。



お気軽にご相談にお越しください！

町健康福祉課 介護支援グループ
 ☎42-6638

町長 原田 俊二

副町長 山口 俊昭
教育長 小野 庄士

調整監 鈴木清隆

総務課 課長 (鈴木清隆)

行政管理局 原田智和

総務主査 奥村大祐

経営管理主査 鈴木和子

主事 朽木 惇、千葉有生子、
(渡部 大)

危機管理主幹 五十嵐義文

危機管理主査 前山律雄

契約管財主幹 伊藤勝彦

管財主査 小倉繁樹

契約検査主査 (伊藤勝彦)

主事 宮田将大

自動車運転手 齋藤広則、竹田牧人、
川崎政弘、竹田博昭 (再任用)

総務課付
置賜広域病院企業団派遣

主幹 坂野成昭、田中和広

主査 梶山由美、米野 宏

山形県派遣 主事 須貝健斗

山形県後期高齢者医療
広域連合派遣

主事 鈴木健久朗

置賜広域行政事務組合
川西消防署併任

課長 新藤兼一

農地林務課 課長 阪野正則

農地主幹 佐藤紀子

農地主査 (佐藤紀子)

主事 淀野拓也、田宮枝里子、
玉田絵里子、原田恭兵

農村林務主幹 今井俊宏

農村主査 竹田真也

林務主査 佐々木伸治

地域整備課 課長 吉田良司

建設管理主幹 佐藤賢一

整備主査 後藤 毅

都市計画主査 (後藤 毅)

道路管理主査 佐々木満樹

用地主査 (佐藤賢一)

主任 (建築技師) 伊藤 敦

主任 山田耕司、竹田智弘

主事 渡部達朗

主事補 秋葉春輝

上下水道主幹 高橋光好

主幹 齋藤政浩

上水道主査 齋藤 誠、
鈴木ルミ子

下水道主査 (齋藤政浩)

主事 長澤拓斗、山口健太郎

議会事務局 事務局長 藤崎良子

事務局長補佐 大友勝治

議事調査主査 (大友勝治)

主査 (梅津郭文)

政策調整主幹 金子征美

政策調整主査 石田英之

主任 笹 龍太 (県から派遣)

主事 高橋知希

財政主幹 中山宗隆

財政主査 (中山宗隆)

主事 田村直之、今野あい

未来創造室 室長 遠藤準一

未来創造主幹 有坂強志

未来創造主査 平田一則

主事 遠藤 渡、小林駿太

まちづくり課 課長 緒形信彦

地域振興主幹 大河原孝如

地域振興主査 金子満博

定住促進主査 齋藤敏明

主任 関川 守 主事 齋藤由惟

情報統計主幹 安部博之

情報管理主査 加藤元康

広報統計主査 近 祐子

主事 田宮悠佑

住民生活課 課長 滝田浩一

戸籍住民主幹 内谷浩美

戸籍住民主査 齋藤久美子

主事 猪野春香、寒河江桜子

監査委員事務局

事務局長補佐 (大友勝治)

監査主査 梅津郭文

選挙管理委員会事務局

書記長補佐 (原田智和)

書記 渡部 大 (伊藤勝彦)

(五十嵐義文) (内谷浩美)

(前山律雄) (小倉繁樹) (鈴木和子)

(奥村大祐) (朽木惇) (千葉有生子)

(宮田将大)

農業委員会事務局

事務局長補佐 (佐藤紀子)

農地主査 (佐藤紀子)

職員 (今井俊宏) (佐々木伸治)

(竹田真也) (淀野拓也) (田宮枝

里子) (玉田絵里子) (原田恭兵)

教育委員会事務局

教育総務課 課長 淀野芳広

教育総務主幹 奥村正隆

教育総務主査 佐々木裕子

教育施設主査 寒河江哲也

指導主事 梅津幸太、島貫祐樹

主事 情野紗季

主事補 猪目朱美 (新規採用)

子育て支援主幹 會田美由紀

子育て支援主査 神尾亜希之

主事補 大河原綾乃、
小関未夢 (新規採用)

生活環境主幹 今野辰也

生活安全主査 緒形成美

環境衛生主査 (今野辰也)

主任 孫田之絵 主事 江袋征太

主事補 高田翔汰 (新規採用)

会計管理者 後藤哲雄

税務会計課 課長 (後藤哲雄)

町税主幹 鈴木 玄

住民税主査 中野ゆかり

資産税主査 渡部浩明

主任 菊地絵梨子、平 百合、
須貝真奈美

主事 高橋和久、川崎俊輔、
高橋聡太

収納主幹 堀内広幸

収納主査 寒河江陽子

主事 片倉 壮、大平麻人

会計主幹 高橋和恵

出納主査 中山恵

健康福祉課 課長 鈴木浩之

福祉主幹 大滝治則

福祉主査 竹田紀子

主任 米野徳子、平山敦子、
小林善久

主事 高橋 司、高橋拓海

健康推進主幹 齋藤富士雄

医療給付主査 黒澤直樹

主任 関川麻美

主事 加藤 遙、神野瑞穂

主事補 遠藤美加子 (新規採用)

中央公民館館長 (淀野芳広)

生涯学習課 課長 針生富雄

生涯学習主幹 井上明子

生涯学習主査 高橋豊文

スポーツ振興主査 齋藤雅美

文化振興主査 (井上明子)

主事 五雲寺 良

佐東順子 (再任用)

埋蔵文化財資料展示館 館長 (針生富雄)

幼稚園・保育所・
子育て支援センター

【美郷幼稚園】園長 吉田玲子

副園長 齋藤美貴子

主査 (教諭) 丹野小織

主任 (教諭) 星野真紀

教諭 竹内晴美、
漆山沙織 (新規採用)

【北斗幼稚園】園長 菅井真紀子

副園長 小方恵美子

主査 (教諭) 土田江里子

主任 (教諭) 井上千穂

教諭 安部加奈子

【小松保育所】所長 久坂部令子

副所長 八巻 薫

主査 (保育士) 須貝真希、
梅津 泉

主任 (保育士) 藤田江里、
井上美穂、佐藤 愛、
渡部恵子 (新規採用)

健康専門員 井上道子

健康主査 小野久仁子、岡崎まき

主任 (保健師) 吉村恵美子

保健師 齋藤美咲、
黒木紫帆 (新規採用)

管理栄養士 原 美沙子

介護支援主幹 小林俊一

介護支援主査 伊藤聡子

主任 一條恵美、高橋利幸

地域包括支援センター 所長 (鈴木浩之)

副所長 安藤美樹

包括支援専門員 淀 ひろみ

主任 (保健師) 推名志保

健康福祉センター所長 (鈴木浩之)

産業振興課 課長 奥村邦彦

6次産業化主幹 色摩良一

6次産業化主査 高橋陽一

農業主幹 鈴木優徳

農業企画主査 嵐 孝久

生産振興主査 佐藤朋和

主事 鈴木 栄、梅津智史、
平間 恵、佐田宗人

主事補 寒河江一満 (新規採用)

商工観光主幹 内谷新悟

商工労政主査 小形崇洋

観光主査 大友登貴子

主任 鷲尾 優

主事 相羽 洋、小形悠介

調理師 高橋美和、安達百合

【玉庭へき地保育所】所長 小形弘子

主査 (保育士) 島貫由佳里

【子育て支援センター】
所長 (淀野芳広)

保育士 寒河江幸子 (再任用)

小学校・中学校

【小松小学校】調理師 蔵田明美、
巻田千香子、高橋万里子、
小林貴美子 (再任用)

用務員 笹木 誠

【大塚小学校】

調理師 神保美由紀、松木 泉

【大川小学校】調理師 奥村千枝子

【吉島小学校】

調理師 小林美紀子、鈴木祐子

【中郡小学校】調理師 高橋泰子、
佐藤 恵

【玉庭小学校】調理師 後藤久美子

【川西中学校】調理師 大河原妙子、
齋藤久美、平田あや子、松山美香

用務員 松田一志

平成30年3月31日付け退職者

島貫啓一 (会計管理者)

栗田純子 (副所長)

金田実佳子 (主事)

松浦啓子 (園長)

淀野洋子 (園長)

寒河江幸子 (所長)

牛澤京子 (所長)

安部美智子 (副園長)

介護保険制度	ブラジル報告	相談員紹介	イベント情報	補助金関係	消防関係	健康福祉	くらしの情報	プラザ・町長
職員録	W I R E F	運転免許返納	各種募集	水道・国保	文化財・医療		ちまる情報	

五十嵐正孝さん(中郡)がブラジルでの

2カ月のダリア栽培指導から帰国



▲現地指導を振り返る五十嵐さん

3月4日、11日にダリア祭が開催されるということもあり、ダリア栽培管理の技術指導の要請を受け、ダリア栽培に詳しい五十嵐さんが派遣されていました。

ダリオさんと呼ばれ

五十嵐さんは、その人柄とダリアの知識が豊富なことから、現地では「ダリオさん」のニックネームで親しまれていたそうです。現地では作業開始前にミーティングを行うことを定着させ、長い時では現地の方が1時間ほど作業について質問するなど、熱心だったそうです。

報告会では「長いよう

あつという間の2カ月間でした。ブラジルと川西では、ダリアの見せ方が違い戸惑う部分も多かったが、こちらの伝えたい部分をくみ取ってくれたと思っています。そして何より健康で無事に帰国できてよかったです。」と感想を述べてくれました。

過去最高の人出を記録

なお、五十嵐さんが指導したダリアを披露するダリア祭りは、2日間で2万人の来場者が訪れ、過去最大の賑わいを見せたということでした。

町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-6613



▲身振り手振りでの指導



▲TV効果もあり大盛況

役場でWi-Fiが利用可能に



3月19日から、町役場でWi-Fiが利用できるようになりました。ID及びパスワードは、各施設に掲示しています。

【利用可能場所】

- 役場本庁舎(1階、2階)
○役場第一分庁舎(地域整備課庁舎)

適正な処理と認められました
〜監査結果報告〜

- ▼監査の種類 地方自治法第199条第4項及び川西町監査の執行に関する条例第2条で規定する定例監査
▼監査執行日及び対象課
① 2月20日(火) 農地林務課、議会事務局
② 2月21日(水) 産業振興課
③ 2月26日(月) 生涯学習課
▼監査委員 島貫憲明、高梨勇吉
▼監査対象事項 対象所管課等の、主として平成29年度における財務に関する事務の執行および経営に関する事業の管理に関する事項
▼監査の結果 監査対象事項において、適正に処理されていた
町監査委員事務局 ☎42-6674

1人で悩まずに
気軽に相談してください

このたび次の方々が、町の身体障害者相談員・知的障害者相談員として任命されました。(任期:平成32年3月31日まで)障がいのあることでお悩みの方や困っている方は、お気軽に相談ください。

私たちが障がい者の相談員です

障害者相談員は、障がいのある者同士、同じ痛みや悩みを経験した仲間として相談に応じるという制度で、町長から任命されています。どのような相談も親身になって各地区の相談員が対応します。お気軽にご連絡ください。

◎身体障害者相談員



再任 安部 眞ことさん ☎46-2141 【大塚・犬川地区担当】
新任 高橋 かつ美さん ☎42-3980 【小松・玉庭地区担当】
再任 登坂 幸いちさん ☎48-2725 【中郡・東沢・吉島地区担当】

◎知的障害者相談員



新任 鈴木 鋭さん ☎42-6804 【全地区担当】

運転免許証が不要になった方の
免許証自主返納を支援します



▲事故につながる前に

町では、運転に不安を感じる方や運転の必要がなくなつた方で、運転免許証を自主返納した方に対して、ほかの交通手段に係る経費の一部を支援します。(一人一度限り)
▼対象 次の要件を満たす方
①平成30年4月1日以降に運転免許証の自主返納を行った方
②自主返納時および町への申請時に町民である方
▼支援内容(どれか1点)
①山形県タクシー共通乗車券 2万円分
②山形交通バス普通回数券 2万2000円分
③山形鉄道利用券 2万2000円分

- ④JR東日本普通回数券 発売額2万円以内
⑤川西商業協同組合共通商品券 2万円分
※④はJR米坂線の今泉駅から米沢駅までの指定区間の普通回数券
▼申請方法 運転免許証返納時に交付される「申請による運転免許の取消通知書」と「印鑑(認印可)」を持参のうえ、担当課に申し出てください。
▼交付方法 提出された申請書を審査し、適正と判断される場合は、後日支援品を送付します。

代替調理師を募集



町の学校給食調理場において、調理師に欠員が生じる場合(1日単位)の代替調理師を募集します。
▼勤務日 不定期。学校からの依頼を受けて、可能な場合に勤務していただきます。
▼勤務場所 町内小中学校の調理場。日によって異なる場合があります。
▼資格等 調理師免許所持の有無は問いません。
▼賃金額
○調理師免許をお持ちの方 1時間当たり839円(最高7時間勤務)
○調理師免許を持たない方 1時間当たり774円(最高7時間勤務)
▼登録開始 随時登録

町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-6613

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

アルカディア人物館学習会を開催

～まちの偉人をよく知ろう～



今年開館3年目を迎えるアルカディア人物館では、本町出身で全国的に活躍された先人5名についてより深く知るための学習会を、下記の日程で開催します。毎回、対象となる人物に詳しい方をゲストに招き、話し合いながら楽しく学びます。

- [5月16日(水) 午後7時～] 内容 アルカディア人物館について
[5月30日(水) 午後7時～] 内容 知を愛し、人を愛した教育者 本間喜一
[6月13日(水) 午後7時～] 内容 ふるさとを描いた洋画家 黒澤梧郎
[6月27日(水) 午後7時～] 内容 アルカディアの英語学者 高梨健吉
[7月11日(水) 午後7時～] 内容 青年運動史に輝く巨星 寒河江善秋
[7月25日(水) 午後7時～] 内容 東北が生んだ現代の戯作者 井上ひさし

新庁舎整備に向けた町民ワークショップを開催
町では、誰もが利用しやすい親しみやすい新庁舎の整備に向けて、町民のみならずのご意見をお聞きしながら設計を進めていくための「町民ワークショップ」を開催します。

川西夏まつり 8月11日(土)開催



3月27日(火)、今年度の川西夏まつり開催に向けた実行委員会本部が開催されました。今回は、開催日の確認や役員選出などを行い、次のとおりとなりました。
[日時] 8月11日(土) 午後3時～9時
[会場] フレンドリープラザ 駐車場およびJA山形おきたま本店駐車場周辺ほか
[役員体制] 実行委員長 原田俊二(川西町長)
副実行委員長 渡部順一(町観光協会会長) 高橋冷子(町女性団体連絡協議会代表) 安部哲男(小松地区交流センター長)

今後、引き続き町報やホームページをとおしてお知らせしていきます。みなさんお楽しみに！
[川西夏まつり実行委員会事務局(町まちづくり課内)] 42-6613

5月3日は「成人式」



成人式は一生に一度です。ぜひ参加して、大人への一歩を踏み出しましょう。

- [期日] 5月3日(祝)
[会場] 川西町フレンドリープラザ

- [日程] ①受付 午前9時30分～ ②記念撮影 午前9時45分～ ③式典 午前10時30分～11時 ④記念行事 午前11時10分～正午
[対象者] 平成9年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた町内在住者及び町立中学校卒業生
[会場] 川西町フレンドリープラザ

川西ダリヤ園産球根直売会



▲毎年大盛況の販売会

毎年恒例のダリヤ球根直売会。多種多様なダリヤの球根が、花の写真をしながら購入できます。

- [日時] 5月11日(金)～13日(日) 午前10時～午後4時
[会場] かわにし森のマルシェ内 特設会場
[金額] 1球 500円、700円、900円

＊ダリヤ栽培講習会

直売会と同時開催！ダリヤ栽培のプロが、球根の植え方、育て方を説明します。

- [日時] ①午前11時～ ②午後1時～
[会場] かわにし森のマルシェ
[参加費] 無料



▲栽培初心者の方も安心の講習会

5月12日(土)はこまつ市へ行こう！



今年も朝ごはんを食べられる朝市として、町内外の...

野生の桜観察会を開催します



▲大山桜

下小松古墳群には、可憐な花を咲かせる野生の桜(奥丁子桜、上溝桜、大山桜、霞桜、犬桜)が自生しています。その桜を観察する「野生の桜観察会」を開催します。

- [日時] 5月6日(日) 午前9時～11時30分(雨天決行)
[会場] 下小松古墳駐車場(二番公民館上方)
[案内人] 白壁 洋子氏(やまがた公益の森づくり支援センター)
[服装・持ち物] 長袖長ズボン、帽子、飲み物
[里山と下小松古墳群を守る会] 青木さん 42-4676

介護保険制度 職員録

ブラジル報告 W-1-F-1

相談員紹介 運転免許返納

イベント情報 各種募集

補助金関係 水道・国保

消防関係 文化財・医療

健康情報

くらしの情報

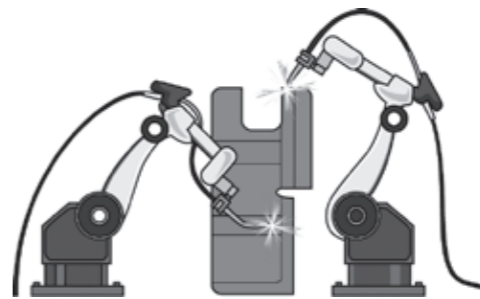
プラザ・町長 ちまる情報

中小企業や小規模事業者の取組みを応援します！

町では、平成28年4月に施行した川西町中小企業・小規模事業者振興条例と「かわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画）」に基づき、産業の振興に取組んでいます。中小企業・小規模事業者のさまざまな取組みを支援する制度を設けましたので、ぜひご利用ください。

なお、詳細については、担当課にお問い合わせください。

事業拡大を図る企業へ（中小企業チャレンジ支援事業）



新たな製品、商品の開発及び新たな生産方法の導入のために必要となる機械・装置及びその設備が設置される建物

▼補助金額 取得価格の1/3以内（補助上限額300万円）

※昨年実績（設備投資促進事業補助金）2件（店舗改修・食品加工機器導入支援総額286万円）

【ソフト事業】

▼対象経費 広報費、展示会等出展費、採用活動費、従業員の研修費等

▼補助金額 事業費の1/2以内（上限50万円）

※昨年実績 2件（総額47万円）

▼募集期限 5月31日（木）

◎町産業振興課 商工観光グループ

☎4216645

町内中小企業の積極的な事業拡大を図る取組みに対し補助金を交付します。

▼対象者 町内に事業所を有する中小企業者

▼内容

【ハード事業】

▼対象設備 取得価格10万円以上の、

6次産業化を支援します！（6次産業化支援事業）

品開発などの経費を支援します。

▼対象者 農業者、商工業者及び各事業者が組織する団体

▼内容

①ハード面の支援：農産物加工施設、農村レストランの整備

②ソフト面の支援：人材育成、先進地調査、新商品開発、新作物導入費

▼補助金額：対象取得経費の1/2、2/3以内（15万円～70万円）

◎町産業振興課 6次産業化グループ

☎4216696

6次産業化への取組を支援するため、必要な施設機器の整備や技術習得、商



スキル向上を目指す方へ（資格取得支援事業）



▼内容 今年度内に取得した、国家資格や民間資格等（技能講習等を含む）の取得費用の一部を補助します。

※普通自動車一種免許・二輪免許は対象となりません。

▼対象経費 受講料、教材費、受験料、資格の登録料等

▼補助金額 対象取得経費の1/2以内（最大5万円）

※昨年実績：6件（はんだ検定・玉掛技能講習・溶接技術検定等22万円）

◎町産業振興課 商工観光グループ

☎4216645

求職者の就労支援および勤労者の能力向上のため、資格等の取得に要した経費の一部を支援します。

▼対象者 町内の求職者、勤労者（事業所からの申請は年度内3人まで）

川西町内で創業を行う方へ（創業促進事業）



町内で創業する際の初期費用の一部を補助します。

▼対象者 今年4月以降町内で創業する方

▼対象経費 創業に必要な経費 ※店舗取得費・改修費、広報費、採用活動費等

▼補助金額 取得価格の2/3以内（補助上限50万円）

▼募集期限 5月31日（木）

◎町産業振興課 商工観光グループ

☎4216645

創業資金を借入れた企業へ

（創業支援利子補給補助金）

創業などを目的に今年度内に融資を受けた事業者に対し、支払利子の一部を3年間補助します。

▼対象 町内に事業所がある方または、町内で創業する方が創業や新分野進出を行うために受けた融資（返済期間が1年以上）

▼利子補給額 年利1.0%以内 相当額を3年間補助

▼補助上限額 3年間で15万円まで ※原則、1事業所1回のみ

◎町産業振興課 商工観光グループ

☎4216645

事業資金を借入れた企業へ

（中小企業制度資金利子補給補助金）

運転・設備資金として今年度内に借入れた支払利子の一部を補助します。

▼対象者 川西町中小企業・小規模事業者振興条例に基づく町内の事業者

▼対象となる融資 公的・民間金融機関が行う事業資金の融資

▼利子補給額 初回の返済日から数えて1年間に支払った利子額の20%以内の額（上限10万円）

◎町産業振興課 商工観光グループ

☎4216645

固定資産の縦覧・閲覧制度をご利用ください

課税されている土地や建物をお持ちの方が、他の土地や建物の価格と比較し、価格の適正さを判断する制度が「縦覧・閲覧制度」です。ぜひご利用ください。

▼縦覧期間 5月31日（木）まで（平日のみ）

▼利用時間 午前9時～午後4時30分

▼場所 町税務会計課

▼縦覧できる方 今年度（賦課期日平成30年1月1日現在）、本町に課税されている土地や建物をお持ちの納税者

▼閲覧できる方 土地・家屋・償却資産の納税義務者、借地、借家人など

▼その他 同居の親族、死亡した方の相続人、委任された方

▼ご覧いただける内容

①縦覧

○土地：所在、地番、地目、地積、価格

○家屋：所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

②閲覧 所有する資産の課税台帳、賃貸契約等の資産の課税台帳

▼手続きに必要なもの

○印鑑

○官公署発行の写真つき本人確認書類（運転免許証など）の場合は1点、健康保険証など写真のないものは複数点。



※委任者は委任状が必要です。

▼手数料 無料

○縦覧 縦覧期間中は無料

▼注意事項

①縦覧帳簿には所有者が記載されていません。所在・地番・家屋番号を指定してください。

②縦覧帳簿はコピーできません。（書き写しは可）

③縦覧は、ご自身の土地や家屋の評価額の妥当性確認のため、他の土地・家屋の評価額と比較する制度です。その他の目的での縦覧はできません。

◎町税務会計課 町税グループ

☎4216624

新築・リフォームなどを支援

町内でのリフォームなどを支援

町内住宅の質の向上を目的に、町内での住宅建設を支援します。

▼対象者

- ①町内で住宅などを新築やリフォームなどの工事を行う方
- ②町内の施工業者と契約する方（県補助金の場合は、県内業者で可）
- ③10万円以上の工事を行う方
- ④市町村税の滞納がない方
- ⑤補助金交付決定後に契約する方

▼補助内容

- ①町補助金を受ける場合
工事費の20%（上限10万円）
- ②県補助金を受ける場合
工事費の10%（上限20万円）
- ③町・県補助の両方を受ける場合
町補助金：工事費の10%（上限10万円）

▼かさ上げメニュー

- ①空き家バンク登録住宅のリフォーム町補助を受ける場合、工事費の20%（上限30万円）
 - ②置賜産木材使用
町補助を受ける場合、工事費の20%（上限20万円）
- ※町・県補助の両方を受ける場合①②ともに、工事費の10%

※県補助事業

- ①「部分補強」「寒さ対策・断熱化」「バリアフリー化」「県産木材使用」「克雪化」のいずれかが必要。
- ②県産木材を3㎡使用するか、空き家リフォームを行う場合は、県補助金の上限が30万円。
- ③3世代・移住・近居・新婚・子育て世代の場合
工事費の20%（上限30万円）
- ④②と③に当てはまる場合
工事費の20%（上限40万円）

【参考】

○工事費200万円のリフォームを行う場合
 ①町補助：10万円（工事費×10%）
 +
 ②県補助：20万円（工事費×10%）
 ←
30万円の補助金

町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

若者の移住定住を支援

活力ある地域づくりのために、定住の意志をもって町内に住宅を取得する若者夫婦世帯を支援します。



▼対象者

- ①夫、妻のどちらかが満40歳未満の若者夫婦、またはひとり親世帯
- ②町外に1年以上居住し町内に転入する世帯、または町内の賃貸住宅に1年以上居住している世帯
- ③定住する意思をもって町内に新築住宅を取得する方
- ④市町村税の滞納がない方
- ⑤補助金交付決定後に契約する方
- ⑥公共事業による移転補償の伴う新築住宅取得でない方

▼補助内容

- 町内業者契約 60万円
- 県内業者契約 30万円



平成30年4月15日

3世代同居の住宅建設を支援

心豊かな子どもの育成、1人高齢者世帯の減少、空き家の防止などのために定住する意思を持って町内に住宅を取得する3世代世帯を支援します。

▼対象者

- ①入居時に義務教育終了前の子を養育し同居している3世代世帯
- ②定住する意思をもって町内に新築住宅を取得する方
- ③市町村税の滞納がない方
- ④補助金交付決定後に契約する方
- ⑤公共事業による移転補償の伴う新築住宅取得でない方

▼補助内容

- ①町外に1年以上居住し町内に転入する者を含む場合
○町内業者契約 100万円
- 県内業者契約 70万円
- ②町外転入者を含まない場合
○県内業者契約 50万円

町営住宅入居者を募集します（2戸）

【町営館之北住宅】

- ▼部屋数 8・6・6畳・DK
- ▼戸数 1戸（3階）
- ▼家賃 17600円～29900円

※申し込み資格に適合するか事前審査を行いますので、入居を希望される方は、全員分の過去1年間の所得を証明する書類をご持参ください。

- ▼申込期間 5月7日(月)～11日(金)
- ▼入居時期 6月上旬



町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

4月から水道メーター検針を再開します



4月から水道メーターの検針を再開します。メーターボックスの上や周辺に物を置いたり、近くに犬をつないだりしないよう、検針へご協力をお願いします。

また、4月の検針にて冬期間の料金の精算を行います。精算方法は、検針時に配布する「使用水量等のお知らせ」裏面をご参照ください。

【検針日程】

- 大塚・犬川・中郡・吉島地区・小松地区の一部
4月15日(日)～20日(金)
 - 小松・玉庭・東沢地区
4月25日(水)～30日(月)
- 町地域整備課 上下水道グループ ☎42-6653

国民健康保険税率が変わります

国民健康保険は、国民皆保険制度を将来にわたって守り続けるため、4月から、市町村に加え、県も国民健康保険制度を担うことになりました。

県が財政運営の責任主体となり、医療給付費を全額負担します。町は、所得水準、医療費水準、被保険者数に応じて決定された国保事業費納付金（保険税負担額）を県に対して納付します。納付額は、県内で保険税負担を公平に

支え合う観点から標準保険税率が示されますが、それぞれの市町村の状況に応じて、標準保険税率等を参考に税率を定めます。

町の今年度の保険税率は、次のとおりです。賦課方式は、資産割が廃止され、所得割、均等割、平等割による3方式になります。

町税務会計課 町税グループ ☎42-6622

平成30年度の保険税率

○基礎（医療）分

	所得割	資産割	均等割	平均割
29年度	8.5%	40%	24,300円	31,000円
30年度	7.1%	廃止	23,000円	28,000円

○後期高齢者支援金分

	所得割	資産割	均等割	平均割
29年度	2.3%	10%	6,600円	9,000円
30年度	2.5%	廃止	9,000円	8,200円

○介護納付金分

	所得割	資産割	均等割	平均割
29年度	1.1%	8.5%	6,500円	3,900円
30年度	1.8%	廃止	9,000円	4,500円

介護保険制度
職員録

ブラジル報告
WIFI

相談員紹介
運転免許返納

イベント情報
各種募集

補助金関係
水道・国保

消防関係
文化財・医療

健康福祉

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

春季消防演習



日時 4月22日(日)
午前8時45分～11時45分
会場
○火災防ぎよ訓練、分列行進
○式典(多目的運動場)
○雨天時・小松小学校体育館
初期消火訓練の参加者を募集
します
水消火器による初期消火訓練参加者を募集します。
▼募集人数 若干名
▼申込方法 左記担当課に電話等でご連絡ください。
▼締切日 4月20日(金)
※詳細は、申込みいただいた方に直接ご連絡します。
○置賜広域行政事務組合川西消防署 ☎42-13700
○町総務課 危機管理グループ ☎42-16612

お子さんの予防接種

今年度の、お子さんの予防接種の種類と対象年齢は次のとおりとなっています。
詳細は、個別に通知いたしますのでご確認ください。

ジフテリア・破傷風第2期

▼対象年齢 小学6年生
(平成18年4月2日～翌年4月1日生)

麻疹・風しん 予防接種第2期

▼対象年齢 年長児
(平成24年4月2日～翌年4月1日生)

【日本脳炎予防接種第2期】

▼対象年齢
①小学4年生(平成20年4月2日～翌年4月1日生)
②18歳になる方(平成12年4月2日～翌年4月1日生)
※他の年代の方には、順次ご案内します。



町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-16640

Jアラート情報伝達訓練を実施

緊急時に迅速かつ確実な情報伝達ができるよう、Jアラートによる全国一斉情報伝達訓練が実施されます。

訓練実施日時(予定)

- ①5月16日(水) 午前11時
②8月29日(水) 午前11時
③11月21日(水) 午前11時
④平成31年2月20日(水) 午前11時

▼防災無線からの放送内容
♪上がりチャイム音
「これは、Jアラートのテストです。」

「こちらは、ぼうさいかわにします。」
♪下がりチャイム音
※放送内容は予定です
▼放送内容の再確認方法
防災行政無線から放送された内容は、「防災情報テレフォンスアービス」
☎42-14261
☎42-14262
☎42-14263
で確認することができます。
○町総務課 危機管理グループ ☎42-16612

骨髄提供者を支援

町では、骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)の経済的負担を軽減し、移植・ドナー登録の推進を図るため、提供者に助成金を交付しています。
▼申請できる方
骨髄などの提供日に、本町に住所がある方で、ドナー休暇制度が導入された企業・団体などに属していない方
▼助成金額 最大14万円
※申請書や申請方法など詳細はこちらまで
○町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-16640

医療用ウィッグ 購入を助成



町では、がん患者の方の治療と就労の両立、療養生活の質の向上のため、医療用ウィッグ購入を助成します。
▼助成対象 平成29年4月1日以降のウィッグ購入費用
▼助成金額 最大2万円

風疹抗体検査、予防接種費用を助成

風疹は、特に妊娠初期の感染すると新生児に難聴や白内障、心疾患などの「先天性風しん症候群」を発症するおそれがあります。安心して妊娠・出産ができる環境を整えるために、風疹抗体検査及び予防接種費用の助成を行います。



▼対象者 町に住所を有する次の方

- ①妊娠を希望する23歳から50歳の女性
(平成30年4月1日時点)
②風疹抗体が十分でない、①の夫及び同居家族
③風疹抗体が十分でない妊婦の夫及び同居家族

▼申請期限 平成31年3月15日(金)
▼申請場所 町健康福祉課
※代理申請も可能です。
※対象者のうち②、③に該当する方は、以下のものをお持ちください。
①風疹抗体検査の数値が確認できるもの
②母子健康手帳
▼助成期限 平成31年3月31日
▼実施医療機関
・公立置賜総合病院
・公立置賜川西診療所
・柄沢医院
・斎藤内科循環器科クリニック
・きじまキッズクリニック
※ほかの医療機関での接種希望の場合は担当課へ。

○妊婦中の方
○風疹の予防接種を2回以上接種している方
○風疹にかかったことがある方
○過去に助成を受けて、風疹抗体検査及び予防接種を受けた方
▼助成金額 風疹抗体検査、風疹予防接種費用の全額

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-16640

わが町のたからものシリーズ①

「原田城址」



▲原田城址の桜

「原田城址」は、現在の置賜公園の場所にあった伊達家譜代の家臣・原田氏の居城で、天文年間(1532～1555)前後に築城されたと考えられています。付近一帯は藤ヶ森と呼ばれる丘陵地で、三方を崖地に囲まれ、前方を流れる犬川を天然の堀に見立てた要害でした。現在の野外ステージのあたりに本丸があったとされ、周囲には土

塁や空堀などもみられます。17代当主左馬介宗時の時、主君・政宗の岩出山城(宮城県大崎市)移封に従い当地を離れたため廃城となりました。左馬介は「伊達騒動」で有名な原田甲斐宗輔の祖父の代にあたります。
城址が置賜公園として整備されると、周辺には桜が植樹され、春には多くの花見客でにぎわうようになりました。昭和35年には、当時国内では唯一の観光ドリヤ園が開園し、全国各地から観光客が訪れるようになり、町の花として親しまれるようになります。その後平成11年にドリヤ園が現在の場所に移ると、県内でも最大級のハープ園として整備されました。かつてこの地を守っていた勇将の居城は、多くの人が集い楽しむことのできる憩いの地となっています。

「文化財ものがたり」から名称を変更してお届けします。
○町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-12843

高齢者の肺炎球菌予防接種費用助成

肺炎や気管支炎の予防又は重症化予防を目的に肺炎球菌予防接種にかかる費用の一部を助成します。ご希望の方はお早めにお受けください。
▼対象者 町に住所を有し、次の①又は②の条件を満たす方
※過去に肺炎球菌予防接種を受けた方は、対象外
①次の生年月日の方
対象者には、個別にハガキを送付します。



②60歳から65歳未満の方で、心臓じん臓呼吸器などで身体障害者1級相当の方。
※身体障害者手帳などを医療機関窓口で提示。

▼助成額 3500円(1人1回限り)

※生活保護受給者は費用全額助成となります。
▼助成期限 平成31年3月31日
▼接種方法 ご希望の医療機関で受けてください。
※生活保護者、置賜地域以外の医療機関で接種する方は、事前に健康福祉課で手続きが必要です。

▼持ち物 町からのハガキ、健康保険証など(対象者確認のため)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-16640

Table with 2 columns: 対象年齢, 生年月日. Rows include ages from 65 to 100 and corresponding birth date ranges.



こあらっこ広場

〈期日・会場〉
 ① 4月24日(火) 午後1時30分～2時30分
 子育て支援センターこあら
 ② 5月11日(金) 午前11時30分～12時30分
 生きがい交流館
 〈対象〉 妊婦さん、1歳未満のお子さんとママ
 〈内容〉 交流や情報交換の場です。体重測定や相談もできます。
 〈申込〉 不要です。お気軽にお越しください。

献 血

〈期 日〉 5月25日(金) 午後1時30分～3時30分
 〈場 所〉 町中央公民館
 〈対象者〉 男性：17歳～69歳
 女性：18歳～69歳
 ※65歳以上の場合は、60～64歳で献血した方
 〈持ち物〉 献血カード
 〈その他〉 400mlの献血のみになります

適正受診を心がけましょう★今月のポイント★
 各保険者から送付される医療費通知は、皆様の健康への意識向上や重複受診の防止などを目的としたものです。ぜひご確認ください。

子育て支援医療証を郵送します

■ 今月の対象者
 年 齢：1歳児～小学5年生
 誕生日：4月2日～5月1日
 ■ 発送日 4月23日(月)



町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

子育て支援センターこあらっこだより

＊ルンルン子育て広場 午前9時30分～11時30分
 4月20日(金) 折り紙で遊ぼう
 5月2日(水) こどもの日をお祝いしよう・身体測定①
 ＊ルンルンサタデー(1日開所日) 5月12日(土)
 ＊育児相談(保健師来所) 午前9時30分～11時30分
 5月10日(木) 申込不要です。お気軽に相談ください。
 ＊幼児こぼの相談室 午前9時～(完全予約制)
 4月16日(日) 5月21日(月) 申込・町教育総務課 ☎42-6671
 ＊町立幼児施設開放日 午前10時～11時
 美郷幼稚園 5月1日(水) 北斗幼稚園 5月9日(水)
 申込・子育て支援センターこあら ☎44-2822

子育て世代包括支援センターを開設しました

妊娠期から子育て期まで、切れ目ない支援を行います。母子健康手帳の交付や、さまざまな子育て支援事業も行います。妊娠、子育てについてお気軽にご相談ください。
 〈所 在〉 町健康福祉課 健康推進グループ内
 〈業務内容〉 子育てに関する各種支援、相談など
 (母子健康手帳交付は毎週月曜から金曜)



▲子育て世代を全力サポートします！

お子さんの健診など

項目	期日・対象者
9・10カ月児健康教室	期日：5月16日(水) 対象：H29.7.1～8.31生まれ
1歳6か月児健康診査	期日：5月18日(金) 対象：H28.9.1～10.31生まれ

〈受付時間〉 午後1時15分～1時30分
 〈会 場〉 生きがい交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉 5月17日(木)
 〈場 所〉 生きがい交流館

対象者	受付時間
平成28年5月生まれの幼児	13:20～13:30
平成27年5月、平成27年11月 平成29年3月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦及び夫	13:50～14:00

ママパパ教室

〈期 日〉 5月15日(火)
 〈受付時間〉 午後1時15分～1時30分
 〈場 所〉 生きがい交流館
 〈申込方法〉 5月8日(火)まで電話で申込

町健康福祉課 健康推進グループ
 ☎42-6640



地域包括支援センターだより



地域包括支援センターとは、住み慣れた町で安心して暮らせるよう介護、健康、福祉、虐待防止、権利擁護など高齢者の暮らしにかかわるあらゆる相談や問題に対応する総合相談窓口で健康福祉課内にあります。また、役場へ行くことができない場合は在宅介護支援センター職員がご自宅へお伺いいたします。ひとりでも悩まずにお気軽に地域包括支援センターもしくは在宅介護支援センターにご相談ください。

地域包括支援センターをご利用ください

さまざまな相談に対応します

- 【健康や介護のこと】
 ○今の健康を維持したい
 ○体操教室に参加したい
 ○介護保険などのサービスを利用したい
 ○体調が悪く不安がある
- 【財産や権利のこと】
 ○一人暮らしで財産の管理が心配
 ○悪質商法に騙されたかも
 ○虐待を受けているかも
- 【このようなお悩み】
 ○近所に住む高齢者が最近閉じこもりがちで心配
 ○認知症か気になる(物忘れなど)

在宅介護支援センター

そよ風の森 ☎46-2121

▼対象地区 大塚・犬川・中郡(下奥田除く)・吉島

▼対象地区 かがやきの丘 ☎42-5000
 小松・中郡(下奥田) 玉庭・東沢

認知症カフェなどの日程は、行事予定カレンダーをご覧ください。

町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎42-6638

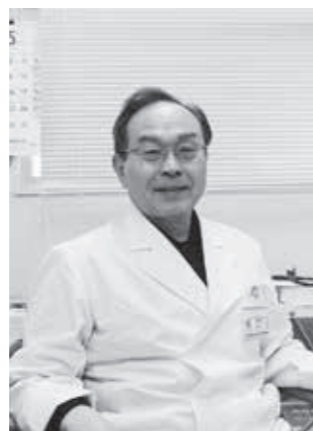
シリーズ

医療と介護の連携

第13回 糖尿病の重症化予防

公立置賜総合病院 川西診療所

波間 久 所長



平成30年度の健康に関する町の重点取り組み施策として、「糖尿病・慢性腎臓病重症化予防」が挙げられました。
 町では、約1000人の治療を要する糖尿病の方、また約1000人の予備群(HbA1c・ヘモグロビンA1c)が6.0～6.4%の方がいると予想されます。糖尿病が重症化すると、慢性腎臓病・網膜症・神経障害という三大合併症のほかに、高血圧症・高脂血症とあわせて脳梗塞や、心筋梗塞といった重大な病気になり易くなります。慢性腎

臓病が進行して透析治療を受けなければならなくなる人の半数近くは糖尿病の悪化によるもので、全国で年間16000人に上ります。また網膜症の進行により毎年3000人が失明しています。
 予備群のうちに糖尿病について理解して、食事療法・運動療法を開始するか、軽症のうちに内服治療を開始すると、上記のような恐ろしい合併症を発症することなく、健康寿命を維持することができます。健診を受けて、予備群のうちにかかりつけ医や町健康福祉課に相談しましょう。

診察日と診療科目

	第1診察室	第2診察室
月	総合診療科内科 波間所長	整形外科山川医師 (第2・4週)
火		
水	総合診療科 山田医師	外科 東医師
木	総合診療科内科 波間所長	
金	総合診療科内科 波間所長	内科(週交替) ・安日医師 ・塚本医師(隔週)

※受付：午前8時30分～11時30分 午後1時30分～3時30分
 ※診察：午前9時～正午 午後2時～4時(第3火曜日：往診)
 ※安日医師の専門：糖尿病などの内分泌科
 ※塚本医師の専門：呼吸器科

くらしの情報掲示板

お知らせ

県管理河川の支障木を無償で提供します

県では良好な河川環境を保つため伐採した支障木を、薪ストーブやキノコのほだ木などへの利用を希望する一般の方に、無償で提供します。

▼提供期間：5月23日(水) ※無くなり次第終了(土日祝日を除く)

▼提供時間：午前9時～午後4時

▼提供場所：鬼面川橋下流西側河川敷(米沢市六郷町西藤泉地内)

▼受付開始日時：4月24日(火)午前9時(要申込み)

※詳細は置賜総合支庁ホームページをご覧ください。

試験案内

置賜広域病院企業団職員採用試験

▼募集職種：①助産師

②看護師 ③薬剤師

④作業療法士 ⑤理学療法士 ⑥言語聴覚士 ⑦臨床検査技師

▼採用予定人員：①4名程度 ②33名程度 ③3名程度 ④～⑦若干名

▼受験資格：

①② 昭和49年4月2日以降に生まれた方で、当該職種の免許を有する方もしくは平成31年6月30日までに当該免許を取得する見込みの方

③④⑦ 昭和59年4月2日以降に生まれた方で、当該職種の免許を有する方もしくは平成31年6月30日までに当該免許を取得する見込みの方

▼採用予定年月日：平成31年4月1日

※但し、①～⑤について既に資格を有する方は平成30年度中途の採用も可能です。

▼試験期日：5月27日(日)

▼会場：公立置賜総合病院

▼受付期限：5月17日(木)必着

試験案内：置賜広域病院企業団事務局総務企画課等で配布しています。ホームページからも印刷できます。

① 第1回試験
期日：6月9日(土)午前中
試験会場：米沢市、村山市
受付：4月16日(月)～26日(木)

② 第2回試験
期日：6月16日(土)午前中
試験会場：山形市、酒田市
受付：5月7日(月)～17日(木)

③ 第3回試験
期日：6月23日(土)午前中
試験会場：寒河江市
鶴岡市

④ 第4回試験
期日：7月14日(土)午前中
試験会場：新庄市、長井市
受付：5月28日(月)～6月7日(木)

⑤ 一般財団法人消防試験研究センター

⑥ 試験種類：甲種(全類)・乙種(全類)・丙種

⑦ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑧ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑨ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑩ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑪ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑫ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑬ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑭ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑮ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑯ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑰ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑱ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑲ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

⑳ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉑ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉒ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉓ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉔ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉕ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉖ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉗ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉘ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉙ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉚ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉛ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉜ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉝ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉞ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㉟ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㊱ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

㊲ 試験種類：甲種・乙種(全類)・丙種

① 第1回試験
期日：5月26日(土) 午前中
会場：山形ビッグウイング
受付期間：4月19日(木)まで

② 第2回試験
期日：9月15日(土) 午前中
会場：山形ビッグウイング・酒田産業会館

③ 第3回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

④ 第4回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑤ 第5回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑥ 第6回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑦ 第7回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑧ 第8回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑨ 第9回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑩ 第10回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑪ 第11回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑫ 第12回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑬ 第13回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑭ 第14回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑮ 第15回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑯ 第16回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑰ 第17回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑱ 第18回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑲ 第19回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

⑳ 第20回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉑ 第21回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉒ 第22回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉓ 第23回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉔ 第24回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉕ 第25回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉖ 第26回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉗ 第27回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉘ 第28回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉙ 第29回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉚ 第30回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉛ 第31回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉜ 第32回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉝ 第33回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉞ 第34回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㉟ 第35回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㊱ 第36回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

㊲ 第37回試験
期日：7月23日(月)～8月2日(木)

募集

アグリウーマン塾 受講生募集

農業経営に意欲的な若い女性農業者を対象に、実践力と経営感覚を養う養成塾です。

▼研修期間：全5回

▼募集人員：20名程度(概ね40歳未満の方)

▼会場：村山総合支庁本庁舎(山形市) または西村山地域振興局(寒河江市)(予定)

▼受講料：無料(要実費負担)

▼申込み：置賜総合支庁農業技術普及課まで(5月8日締め切り)

山形県立農林大学校研修部

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

023312218794

催し

米沢法人会記念講演会

▼日時：5月21日(月) 午後2時～3時30分

▼会場：グランドホクヨウ

▼演題：戦国武将のリーダーシップ～信長・秀吉・家康に学ぶ経営戦略～

▼講師：静岡大学名誉教授 小和田 哲夫氏

公益社団法人米沢法人会

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

2215401

催し

山形県看護協会「健康まつり」開催

▼日時：5月12日(土) 午前10時～午後3時

▼会場：山形県看護協会会館

▼内容：①測定・相談コーナー ②体感コーナー ③白衣を着ての記念撮影 ナースのお仕事体験と記念撮影

山形県看護協会

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

2212165

催し

日本酒チャリティ試飲会

▼日時：5月20日(日) 午前11時～午後4時

▼会場：米沢市営体育館

▼チケット価格：(お猪口、IWC酒5杯、地酒5杯) 前売り：2000円 (4月12日から販売開始)

○当日：2500円

○IWC 2018「SAKE部門」やまがた開催支援委員会

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

023163012542

催し

消防設備士試験

▼試験種類：甲種(全類)・乙種(全類)

山形県消防局

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

023163110761

催し

危険物取扱者試験 準備講習会

▼期日：5月24日(木) 25日(金)

▼会場：両日とも米沢市すこやかセンター

▼定員：①100名 ②20名

▼受付期間：4月16日(月)～5月14日(月)(定員になり次第締切)

川西町危険物安全協会事務局(川西消防署内)

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

02313700

催し

危険物取扱者試験

① 第1回試験
期日：6月9日(土)午前中
試験会場：米沢市、村山市
受付：4月16日(月)～26日(木)

② 第2回試験
期日：6月16日(土)午前中
試験会場：山形市、酒田市
受付：5月7日(月)～17日(木)

③ 第3回試験
期日：6月23日(土)午前中
試験会場：寒河江市
鶴岡市

④ 第4回試験
期日：7月14日(土)午前中
試験会場：新庄市、長井市
受付：5月28日(月)～6月7日(木)

⑤ 一般財団法人消防試験研究センター

023163110761

023163110761

0231631107



ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6694
メール：chimaru@ms5.cat.omn.ne.jp

介護保険制度
職員録

ブラジル報告
ウィーF

相談員紹介
運転免許返納

イベント情報
各種募集

補助金関係
水道・国保

消防関係
文化財・医療

健康福祉

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報



▲好評だった脳若トレーニング

この度4月末をもって3年間の任期を終えることになりました。私は主に初心者向けパソコン教室や脳若トレーニング（iPadを使った脳の若返りトレーニング）を通じて交流の場づくりを行ってきました。参加者の方には時に子どもや孫のように温かく接していただき、むしろ地域や人生についてなど教わることもありました。これからもこの活動はゆるやかなペースで継続していきたいと考えています。他にも、同世代の仲間とともに、「こまつ☆んめもんプロレス」や「こどもふく☆こうかん会」を開催したり、地区のお祭りやイベントにお手

第72回 3年間ありがとうございました

窪村 郁子

伝いとして参加したりとさまざまな活動を行いました。仲間とともに築き上げる楽しさや達成感、課題などさまざまな事を経験を今後も色々な場面で活かしていければと思います。今思えば協力隊として3年間はあつという間でした。ご心配、ご迷惑も掛けましたが、そのたびご協力・応援して下さいました地域のみなさん、本当にありがとうございました。これからも川西町にいますので、引き続きよろしく願います。

【活動報告集完成】

平成29年度の地域おこし協力隊の活動報告集「ちまるのしごと2017」を作成しました。平成29年度の派遣活動から自主活動、農業研修、遅筆堂文庫での活動など隊員ごと、多岐に渡る活動を掲載しています。お求めの方は町まちづくり課（☎42-6613）、地域おこし協力隊メール chimaru@ms5.omn.ne.jp まで。



町長室から



町長 原田 俊二

人生に退職はない

一気に雪解けが進み、春満開の季節となりました。新年度を迎え、総会などで交流センター長、事務局職員、自治会長さんなど交代されたみなさんに感謝します。新任の皆さんにはこれからよろしく願います。役場も8人が退職、人事異動で担当が変わったり新採職員が配置され不慣れなところもありますが、新たな業務に一生懸命取り組んでおりますのでご指導をお願いします。

先月あるニュース番組を見ていて大変感動しました。登場したのは、バンブーダイシユ出身で、平成18年にノーベル平和賞を受賞したムハンマド・ユヌスさんです。彼は貧しい農村社会を変革するために、グラミン銀行を設立、貧困層に少額の資金を低金利・無担保で融資、その資金を元手に仕事を始め経済的自立を促してきました。特に女性への融資が多く、手仕事を通じ商品を製作、販売したお金で生活改善が図られています。子どもた

ちは学校に通い、一日3回の食事をし、清潔な水を飲み、衛生的なトイレと雨漏りのしない家を持ち、ローンを返済しています。このような自立を促す小規模融資制度が今では60か国に広がり貧困対策に貢献しています。77歳の今も世界中を飛び回り貧困撲滅に取り組んでいます。ユヌスさんは「人生に定年退職はない。退職を迎えた人は高齢者ではなく、人生の第二段階というべきで、この第二段階こそ何かをするチャンスだ」と話しました。定年を迎えた方は、長い職業経験により専門的な知識、技術、資金、人脈、生活費を稼ぐことから解放され自分自身ができることをやれる時間を手にすることができ、これからこそ最大のチャンスになるからです。身の周りの課題を解決するために役立つこと、助け合いに参加すること、意欲のある若い人と起業することなど、チャンスはたくさんあります。これらの発言を聞いて、私は勇気が湧きました。長い人生で培われた経験や技術は宝物です。歳を重ね熟練した経験は若者や子供たちに素直に伝わっていきます。ユヌスさんは最後に「退職という言葉を世界からなくしたい」と語りましたが、まさにまちづくりの目標「生涯現役」が浮かびました。私も還暦を過ぎ多くの友人が定年退職を迎えましたが、「これからこそ何かをするチャンスだ」と訴えていきたいと思えます。

フレンドリープラザ 情報掲示板



チケット ☎46-3311 FAX 46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

いりふねていせんたつ 入船亭扇辰独演会

こっけい噺、人情噺を得意とする入船亭扇辰がプラザ寄席に再登場！客席の真ん中で名人芸が聴ける、見られるというぜいたくな落語会はプラザ寄席だけ。いま、落語は若い人に超人気です！

- 日時 5月27日(日) 午後3時開演
- 会場 フレンドリープラザロビー
- 前売料金

一般：3,200円 (当日：3,400円)
 会員：3,000円 (当日：3,200円)
 高校生以下：1,700円 (当日：1,900円)



こまつ座第122回公演 「父と暮せば」



- 日時 6月21日(木) 午後2時開演
- 会場 フレンドリープラザホール

父と娘の「命」の会話が新たなキャストでよみがえる

- 作：井上ひさし ■ 演出：鶴山仁
- 出演：山崎一、伊勢佳世
- 料金 ・一般：4,000円 ・会員：3,800円
・青少年席 (25歳未満)：1,500円

町立図書館・遅筆堂文庫

●5月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 9:30～19:00		6	7	8	9	10	11
日曜日・祝日 9:30～17:00	13	14	15	16	17	18	19
●は休館日	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

●5月のおはなし会 おはなしのへや

5月12日(土) 午前11時～11時30分
紙芝居と絵本の読み聞かせ。みんなきてね！

●おすすめ本のコーナー

～こども読書週間「はじまるよ！本のカーニバル」～
たのしい絵本がいっぱい

●井上ひさし展示室

「生活者大学校2018で憲法を学ぶ」展

●遅筆堂文庫読書会

5月6日(日) 午後2時～

こどもの本

『千びきおおかみ』

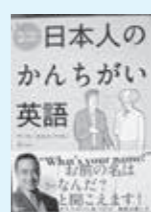
筒井悦子再話 太田大輔絵 こぐま社刊



旅の商人が森へ迷いこみ、木の上で一晩を明かします。やがて夜がふけ、木の下には狼の群れが…。本のタイトルにもなっている『千びきおおかみ』をはじめ、日本のこわい昔話が6話入っています。読書をはじめた小学校1～2年生におすすめです。

おとなの本

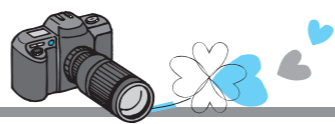
『つつい出ちゃう！日本人のかんちがい英語』



ゲーリー・スコット・ファイン著 高橋書店刊
今まで習ってきた英語、使えないものもたくさんあるそうです。海外旅行などで誤解されないよう、もう一度英語を勉強してみるのはいかがでしょうか。

こども読書週間の催し 4/24(火)～5/13(日)

- *「おはなし たからばこ」福袋で絵本を貸出します。
- *「おはなしの森クエスト」クイズに答えてプレゼントゲット



3/19

中郡の歴史をひも解く一冊に

『碑を訪ねて 瑞穂の里 中郡の歴史探訪』を発売

▲報告に来庁された長澤善久センター長（中央）と伊藤義隆編集長（右）

このたび、中郡地区社会教育振興会によって『碑を訪ねて 瑞穂の里 中郡の歴史探訪』が発刊されました。この本は、中郡地区に点在する石碑を切り口に地区の歴史を明らかにしたもので、中近世の信仰の様子や江戸時代以降の治水の経過などが背景の解説と合わせて詳しく説明されています。本書は地区内の各戸、図書館や各地区交流センターなどに配置されています。希望者には1部1000円で販売しますので、詳しくは中郡地区交流センター（☎42-2643）まで。



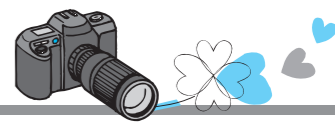
3/18

1年間の成果を観客の前で披露

プラザ附属演劇学校シニアコース6期生修了公演

▲修了生2名による演劇

3月18日(日)、フレンドリープラザで「プラザ附属演劇学校シニアコース6期生修了公演」が開催され、6期生の2名や菜の花座のメンバーによる演劇が披露されました。この日行われた演劇は3つ。そのうち一つは修了生2名による演劇でした。サラリーマンのおじさんがVR（ヴァーチャルリアリティ）を楽しめる機械を体験するというお話でした。菜の花座による演劇も2本披露され、キレのあるボケや突込みを観客席は笑いに溢れていました。



▲リコーダーアンサンブル「花音」の記念コンサート

3月24日(土)・25日(日)、玉庭地区で、20回目の「玉庭ひなめぐり」が開催され、地区内8カ所で享保雛や古今雛などお雛様の展示とおもてなし料理がふるまわれました。心温まるおもてなしにリピーターも多く、2日間で約800名の参加者は、春の柔らかな日差しの中、玉庭地区巡りを楽しみました。第20回を数える今回は、町内音楽グループによる記念コンサートや20周年記念プレゼントが行われました。また、50年ぶりにお披露目された古今雛を見ようと、カメラを手に、地区の方から説明を受けていました。



▲郷土料理のおもてなしも楽しみのひとつ

3/24~25

江戸時代の享保雛と郷土料理をめぐる

第20回玉庭ひなめぐり



▲享保雛を写真に収める参加者たち



▲9名の隊員の皆さん、よろしくお祈りします



▲今後の意気込みを語る鎌田寿さん（中央）

4/2

平成30年度も地域を盛り上げます！

地域おこし協力隊に委嘱状を交付

3月30日(金)、地域おこし協力隊農業研修生で3年間の任期を終えた鎌田寿さんの退任式が行われました。東京都出身で玉庭地区在住の鎌田さんは、これまで農事組合法人ほうのさわにおいて稲作やキュウリなど野菜栽培を学んできました。今後は、引き続き町内を拠点に、地元の農園に勤務しながら農業の担い手として活躍いただきます。また、4月2日(月)には、地域づくり担当5名、農業研修生3名、遅筆堂文庫研究員1名の計9名の隊員に今年度の委嘱状が交付されました。9名の隊員は今後の意気込みを語り、本町でのさらなる地域おこしに向けた決意を新たにしています。



▲事業報告を通して成果や課題を参加者で共有

3/18

住民の手で生み出す地域の元気

平成29年度川西町を元気にする活動報告会

3月18日(日)、農村環境改善センターで、町及びやまがた里の暮らし推進機構の交付金を活用し、まちづくり活動を行った団体の活動報告会が行われ、活動のテーマは違えども、それぞれのユニークな発想や地域への想いを共有できる良い機会となりました。講師者であるとちぎ市民協働研究会代表理事の廣瀬隆人氏より総括として、これからのまちづくりに必要な視点や、若者・青年教育の重要性が述べられ、参加者それぞれが自身の活動へのヒントを見出していました。



▲紙芝居を寄贈いただいた小林幸子さん（右）

3/9

地元の偉人を後世に伝える紙芝居を製作

小汐山を題材「日本一の力持ち」を寄贈

3月9日(金)、小林幸子さん（上小松）から、玉庭村（現在の玉庭地区）に生まれ、江戸相撲で大関を破った小汐山を題材にした「日本一の力持ち」という全17枚からなる紙芝居を寄贈いただきました。地元の偉人を後世に伝えていきたいと考え、小林さんが製作した紙芝居は、フレンドリープラザや町内各小学校で今後広く活用していきます。ご覧になりたい方は、町フレンドリープラザ（☎46-1331）までお問い合わせください。

おめでとう そしてありがとう

…3月受付分…

ようこそ赤ちゃん 9名

氏名	性別	保護者	大字
松山 佳歩	女	国敏・洋恵	上小松
笹木 絢音	女	一毅・小百合	吉田
渡部 愛侖	女	洋平・華汝	大舟
松山 侑己	男	浩嗣・布美子	下小松
坂野 陽菜	女	直寛・春奈	時田
小田 啓太	男	晃司・裕子	玉庭
関河 大志	男	章博・綾子	西大塚
島貫 萌那	女	貴司 美由希	下小松
小田 煌心	男	誠也 憂亜	玉庭

ご結婚おめでとう 5組

新郎	新婦	大字
村岡 茂人	渡邊ハンナ	玉庭
高橋 陽一	金子ちひろ	玉庭
奥山 康平	杉内 麻実	洲島
鈴木 佳介	淀野みずほ	西大塚
黒澤 豊和	武田小百合	下小松

ご冥福を祈ります

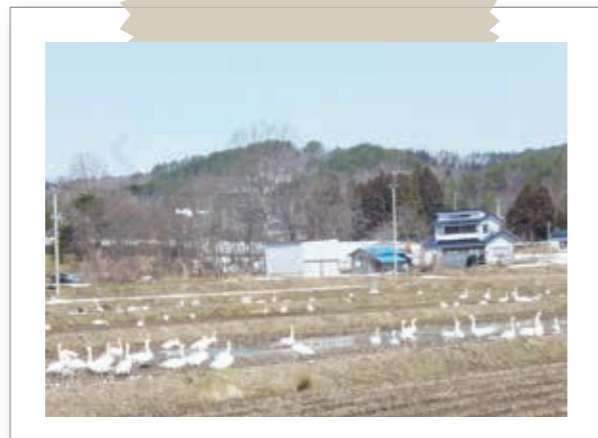
氏名	年齢(満)	大字
黒澤きの	97	洲島
鈴木和子	90	上小松
南 一郎	85	玉庭
神野イセノ	92	高豆蔻
遠藤シュン	106	吉田
島貫 章	69	吉田
玉木千枝子	92	上小松
荒井 きく	89	下奥田
金田よし江	92	中小松
島貫徳右エ門	70	洲島
伊藤きみよ	98	上小松
遠藤かをよ	104	時田
有坂あさ子	74	上小松
安部つぎよ	75	上小松

【おめでとう そしてありがとう】は、3月に申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

【お詫びと訂正】

町報かわにし3月号25頁で、下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

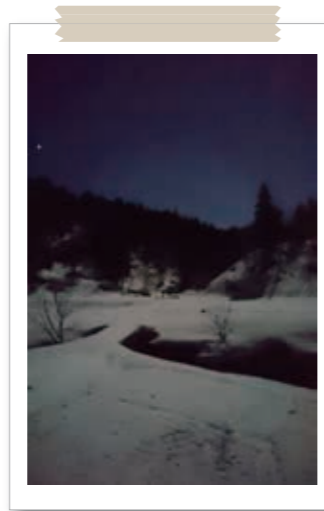
誤) 遠藤風紗さん 正) 遠藤風沙さん



春を感じる風物詩、田んぼにやってきた白鳥たち

○撮影：佐々木英之(上小松)

○撮影場所：東沢の田んぼ



よく晴れた真冬の空、とても
明るい夜でした
○撮影者：藤本亜紀(玉庭)
○撮影場所：玉庭の自宅から



今月の撮っておき

© 大坪聡一郎

あなたの「かわにし映え」する写真毎月3組募集中!

あなたが撮った、「町の風景・スポット・人」の写真を大募集。「氏名」「住所・電話番号」「写真の説明(20字前後)」を記入し、写真を添付してメールでご応募ください。応募写真は、ホームページ・フェイスブックでも掲載させていただきます。

▶5月号募集期間：4月13日(金)~5月2日(水)

▶応募先：koho@town.kawanishi.yamagata.jp →

▶その他：詳細は町ホームページをご覧ください。

※応募者は、注意事項を承諾していただいたものとみなします。



川西町の人口

15,428人 (-34)

男性 7,555人 (-15)

女性 7,873人 (-19)

世帯数 5,105世帯(+2)

※3月末日現在の住民基本台帳人口

4月の町税等

●軽自動車税(全期)

●水道・下水道料金(3月概算分)

口座振替日 5月1日◎

納付期限 5月1日◎

そうだ! 森のマルシェに行こう!

農作業以外で使いたいほどカラフルで種類が豊富な民芸品



齋藤 浩さん (西大塚)

丈夫で長持ち!

PPバンドのはげごを手作りしています。なるべく材料費を抑えながら、丈夫で長持ちするように編み方に気をつけています。さまざまな色もあるので、ぜひ一度お越しください。

4月の営業時間

○営業時間：午前10時~午後6時

○定休日：4月25日(水)

◎かわにし森のマルシェ
☎42-6664

今月のイチオシ商品は「はげご」です。はげごとは農作業で作物を収穫するときに腰に巻いて使う、竹やわらで編んだかごのことです。現在は、PPバンドという強靱な材料で作られているものが多く、バンドの色によってカラフルに作ることで、腰に巻くかごタイプのほか、取っ手がついた買い物かごタイプなど種類も多く、編み方も多様になってきて見ているだけで楽しくなるようなはげごが多く出回っています。そのため、農作業はもちろん、ちょっとしたお出かけやお買い物の際のエコバックなど、使い道も多種多様です。かわにし森のマルシェでも、PPバンドを手編みしたカラフルなはげごが店頭に並んでいます。ぜひ直接お店にお立ち寄りいただき、お気に入りの色と形の「マイはげご」を見つけてはいかがでしょうか。

春キャベツの さっと煮

＊材料<4人分>
○キャベツ 1/4個(280g)
○油揚げ 1枚(10g)
○にんじん 20g ○だし汁(かつお) 200ml
○しょうゆ 大さじ1 ○みりん 大さじ1

＊作り方
①キャベツは芯を取り、大きめの一口大に切る。にんじんは千切りにする。
②油揚げは、熱湯をかけて油抜きし、幅1cm長さ3cm程度に切る。
③鍋にだし汁としょうゆ、みりんを入れて火にかける。煮立ったら①②を入れてフタをし、弱火で5分煮る。全体を軽く混ぜ、さらに5分煮る。
＊春キャベツはやわらかいので、煮る時間は短めに

(一人分当たり：エネルギー 74kcal 塩分相当量 0.8g)

新生活の「元気」に朝ごはんを食べよう



●朝食で一日を元気にスタート!

ゆっくりと脳や体を休める夜から、元気に活動する昼へのスイッチが朝食です。脳へのエネルギーになるほか、体温も上げてくれるので体も頭も目覚め、仕事や勉強がはかどります。

●生活のリズムが整います!

おいしく朝ごはんを食べるように意識することで、早寝・早起きにもつながり生活のリズムも整います。新生活のリズムへも無理なく変わっていきます。

●おすすめは「ごはん食」

『ごはん』は、ゆっくりと消化・吸収されるため腹持ちもよく、脳へ安定してブドウ糖が供給され、頭もスッキリします。ごはんはパンや麺に比べ、おかず(主菜・副菜)と組み合わせることが多く、また、和・洋・中の幅広い種類のおかずと合うため、栄養バランスがとりやすくなります。

未来に向かって ~第25回~

今年は必ず全中出場！将来は箱根駅伝を走りたい



川西中学校 3年生 荒木 ^{ひなる} 日成くん

ぼくはスポーツが好きで、バスケ部と東南置賜の陸上のクラブチームに所属しています。バスケ部ではガード・フォワードとしてプレーしています。体力に自信があるので、常に走りながら攻守でチームに貢献しようと頑張っています。陸上競技では、800mと1500m、駅伝競技に取り組んでいます。3月下旬には、山形県のドリームキッズの一環として、大分県で青山学院大学の選手たちと一緒に合宿をして、さまざまなトレーニング方法を教えていただきました。将来は箱根駅伝を走ることが目標で、そのために今年は県縦断駅伝の代表と、全中（全日本中学校陸上競技選手権大会）に必ず出場して結果を残したいと思っています。

学校生活の面では、3学期から生徒会長として活動しています。「今のうちにさまざまな経験をしておきたい」という思いで取り組んでいます。生徒会活動では、夏の体育祭と秋の合唱祭はみんなで楽しめる行事にしたいです。

編集後記

▼3月24日・25日と東沢小学校・高山小学校の閉校記念式典の取材に伺いました。どちらの式典も、お世話になった学び舎に、歌や合奏で感謝の気持ちを伝える子どもたち。その姿に、保護者や地域の方々からも涙が溢れていました。閉校はさびしいですが、地域のみなさんのこの選択が、より地域に愛着を持ち、感謝の気持ちを持つ優しい子どもたちに成長させたのではないのでしょうか。そしてなにより、新しい学校で希望に満ちた新年度がスタートし、子どもたちが新しい友達と勉強に遊びに、元氣いっぱい笑顔で楽しんでいることでしょう。

そして、この度の人事異動で広報担当を離れることになりました。この3年でたくさんの方に出会え、ことができました。そして、町報かわにしは、町民のみなさんと一緒に作り上げるものだとこのことを実感しました。ご協力いただいたみなさん、毎月読んでくださるみなさん。本当にありがとうございます。 **大**

▼この4月から広報担当となり、新たな仕事への希望、そして未知の仕事への不安の中、本号の編集に携わりました。

町民のみなさんに親しまれる町報かわにしを目指していきますので、平成30年度の町報かわにしをどうぞよろしくお願ひします。 **田**